

**河内長野市立図書館の事業の実施等に関する基本的な運営の方針
に基づく事業計画（令和7年度）**

**1. 読書活動を推進し、図書館を活用することで市民自らの課題が解決できる
情報拠点として、生涯学ぶことのできる環境を整えます。**

（1）市民の資料要求に応え、さらにその要求を広め高めて行くため、良質な資料を収集・提供します。

①図書館の蔵書の充実（図書館の1年間の受入冊数）

②図書館利用の促進（図書館利用者数）

③魅力のある資料の収集（市民1人当たりの貸出冊数）

（2）市内全域への図書館サービス提供のため、図書館、公民館図書室や自動車文庫等の全体の蔵書構成を考えた資料収集を行います。

①市内全域への図書館サービス

（図書館と公民館図書室との相互貸借冊数）

②公民館図書室の蔵書の充実（公民館図書室の1年間の受入冊数）

③自動車文庫の蔵書の充実（自動車文庫の1年間の受入冊数）

（3）市民の身近な施設としてのサービス機能の充実を図るため、自動貸出機の活用や、利用者カードとＩＣカードの連携など利便性の向上に努めます。

①自動貸出機の利用促進（自動貸出機による貸出冊数割合）

②利用者カードと交通系ＩＣカード連携機能の利用促進

（交通系ＩＣカード連携機能利用人数）

③オンライン利用者登録の利用促進（利用者カード発行件数）

（4）図書館資料の利用を促進するため、生活に役立つ図書館講座や児童を対象とした利用者教育講座（資料の探し方等）を開催します。また、利用者の知的好奇心を刺激するような、多様なテーマに沿った展示を行い図書館資料の活用につなげます。

①課題解決に役立つ講座の開催（講座開催数、参加者数）

②図書館資料を活用した展示（テーマ別展示数）

**2. さまざまな手法による読書推進やレファレンスサービスの充実、ＩＣＴの
活用により、豊富な資料・情報と市民を結びます。**

（5）子どもたちの読書活動の推進を図るため、ボランティア等と連携し、おはなし会などを実施します。

①定期的なおはなし会等の子ども向け行事の実施

（おはなし会等開催回数、おはなし会等参加者数）

（6）地域文庫、幼稚園・保育所及び放課後児童会等への団体貸出の利用を促進するため、資料集配送を継続実施します。

- ①団体貸出の利用促進（資料配送件数、資料配送冊数）
- (7) インターネット端末席の設置や、メールマガジンの発信、レファレンスデータベースの公開など ICT を活用した図書館サービス機能の充実を進めます。
 - ①館内のインターネット利用環境の整備
（インターネット・オンラインデータベース端末席利用者数）
 - ②インターネットを使った情報発信
（レファレンスデータベースの公開件数、メールマガジン発信数）
 - ③電子書籍の利用促進（電子図書館ログイン数）

3. 市民との協働を推進するとともに、交流の場として地域の活性化に寄与します。

- (8) ボランティア活動の充実を支援し協働を推進するため、読み聞かせボランティア講座やスキルアップ講座を実施します。
 - ①ボランティアとの協働を推進
（開催講座数、ボランティア活動のべ参加人数）
- (9) 生涯学習機会の拡大のため、他の公立図書館等との連携を図り、広域相互利用を実施して交流人口の拡大を進めます。
 - ①広域相互利用の推進（14市町村広域登録者数）
- (10) 地域課題の解決に向けて、様々な分野で活動しているボランティア団体のチラシを配架することで情報発信を支援し、またボランティア活動への参加を促進して、地域活性化を図ります。
 - ①ボランティア団体の情報発信を支援
（社会福祉協議会主催事業等のチラシ設置数）
- (11) 「音と映像コーナー」をリニューアルした、愛称「こもれび広場」を、講座やイベント等の開催により利用者同士が交流できる場所として活用します。
 - ①「こもれび広場」の活用（講座・イベント等開催数）

4. 子どもたちに多様で豊かな読書環境や学習機会を提供するため、学校、地域、家庭との連携を図ります。

- (12) 「河内長野市第4次子ども読書活動推進計画」（令和3年度～令和7年度）に基づき、関係機関との連携を図りながら子どもの読書活動を推進します。
 - ①子どもたちの図書館利用の推進（0～18歳の図書館登録者率）
 - ②図書館と学校との連携（図書館から小中学校への団体貸出冊数）
 - ③学校等での本に親しむ機会の提供（えほんのひろば開催日数）

5. 郷土歴史資料や行政資料の収集保存を進め、その普及啓発や活用を図ります。

- (13) 郷土歴史資料の普及啓発や活用を図るため、関連講座及び資料の展示等

を行うとともに保存のための撮影作業を行います。

- ①郷土歴史資料の活用（講座開催数）
- ②郷土歴史資料の撮影（令和7年度内に完了）
- ③デジタル化した古絵図の活用（アクセス数）

6. 図書館の利用に困難がある市民に対して、利用しやすい環境づくりを進めます。

(14) 図書館の利用に困難がある市民に対して、その理由や程度に応じた資料を量的拡充・質を向上させるとともに、誰もが利用しやすい環境づくりを進めます。

- ①録音図書等の整備（録音図書の新規受入数）
- ②対面朗読、代読サービス（体験会含む）の実施（利用者数）
- ③サピエの活用（録音図書の他館借受・ダウンロード数）
- ④読書媒体や端末機器の情報入手に関する支援
（マルチメディアデイジー上映会・録音図書体験会等開催数）
- ⑤郵送貸出サービスの実施（録音図書の郵送貸出件数）
- ⑥福祉施設へのサービスの実施（福祉施設への団体貸出利用数）
- ⑦認知症にやさしい図書館の推進
（まちかどカフェ（認知症カフェ）参加者数）

7. 図書館司書及びその他の職員のコンプライアンスを推進するとともに、資質・能力の向上を図るため、継続的・計画的な研修を実施します。

(15) 図書館司書及びその他の職員の資質・能力の向上を図るため、継続的・計画的な研修を実施します。

- ①研修への参加（研修（館外）数、研修参加者数）
- ②職員の接遇能力の向上（利用者の職員対応満足度）

8. 安全で安心な図書館の読書環境を維持します。

(16) 市民の理解と協力を得て図書館の良好な読書環境の維持、利用マナーの向上を図ります。

- ①良好な読書環境の維持（マナー向上啓発回数）

(17) 危機管理マニュアルの整備、職員に対して防火訓練をはじめAED講習や防犯講習等を実施します。

- ①職員の危機管理能力の向上（防火訓練等実施回数）

事業評価 数値目標

指 標		4年度 (参考)	5年度 (参考)	6年度 (参考)	令和7年度実績及び自己評価 ※年度実績は、12月末現在の数値に3月末までの推計を含めて算出 A(90%以上) B(89~61%) C(60%以下)		
					目標値	実績値	自己評価… (目標に対し、 %達成)
1年間の 受入れ冊数	購入冊数+寄 贈冊数(冊)	11,326	11,564	10,723	12,000		
図書館 利用者数	(人)	437,698	432,984	467,402	450,000		
市民一人当たりの 貸出冊数	貸出冊数÷人 口(冊)	7.3	7.1	7.2	8		
登録者率	登録者数÷人 口(%)	42.8	44.2	46.0	45		
広域登録者の 占める割合	広域登録者÷ 登録者(%)	16.5	16.7	16.8	17		
0～18歳の図書館 登録者率	0～18歳登録 者÷0～18歳 人口(%)	47.9	46.3	44.9	50		
学校との連携	図書館から小 中学校への団 体貸出冊数 (冊)	4,457	3,777	3,509	6,000		
利用者の職員対応 満足度	5段階評価	4.4	4.3	4.5	4以上		

図書館関係統計 (参考)

		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度			
図書館、自動車文 庫、公民館の蔵書 冊数	3月31日現在 (冊)	505,277	504,802	508,672	510,611	512,103	512,877			
登録者数	3月31日現在 (人)	47,608	48,983	50,468	52,008	53,381	54,790			
貸出冊数	年度実績(冊)	961,936	767,209	792,927	841,941	802,965	801,826			
登録者1人当たり の貸出冊数	貸出冊数÷登 録者(冊)	20.2	15.7	15.7	16.1	15.0	14.6			
人口	3月31日現在 (人)	104,031	102,920	101,276	100,039	98,944	97,359			
職員数 (うち司書)	3月31日現在 (人)	26 (21)	32 (27)	31 (25)	30 (25)	31 (25)	30 (26)			
資料費	当該年度決算 見込(円)	27,055,769	24,884,216	23,817,933	23,936,243	24,149,159	23,630,216			
開館日数	3月31日現在 (日)	277	260	253	302	291	301			